

平成28年度事業計画

北陸新幹線金沢開業が実現した平成27年度の観光入り込み客数は、現行観光プランの目標値である2,500万人を達成すると見込まれている。

このように大きな新幹線開業効果が県内全域に波及している中、県では今後10年間の新たな観光戦略指針として「ほっと石川観光プラン2016」を策定した。

新プランでは、北陸新幹線敦賀延伸をはじめとする交流基盤整備の進展、東京オリンピック・パラリンピックの開催など観光石川を取り巻く環境変化を見据え、観光客の満足度を最大限に高め、繰り返し本県を訪れていただける石川ファンの拡大、海外誘客の更なる促進、観光石川の将来を担う人材の育成などに取り組むことにより、10年後の37年には観光入り込み客数を現状の2割増の3,000万人、外国人宿泊者数は26年度実績の3倍となる100万人を目指す方針となっている。

こうした中、石川県観光連盟では、新年度を北陸新幹線金沢開業により飛躍的に伸展した観光石川の真価が問われる極めて重大な年と捉え、観光石川の更なる伸展に向け、連盟の主体的な取り組みに加え、県の戦略的な取り組みとも緊密に連携し、石川県金沢観光情報センターでのきめ細やかな観光案内やお客様のご意見に真摯に耳を傾ける運動など、来県者の満足度の向上とイメージアップに取り組むほか、認知度向上に向け三大都市圏や海外での情報発信、将来を担う人材の育成など新観光プランが掲げる様々な事業を展開し、その実現に邁進する。

I 組織

1 会員数 169 団体

2 役員数

理事長	1名	
副理事長	5名	(うち専務理事兼務 1名)
理事	25名	
監事	2名	計 33名

3 職員数

本部	61名	
(うちJR西日本出向 1名、県職員兼務 55名)		
石川県金沢観光情報センター他	12名	計 73名

4 事務局組織

理事長	—	副理事長	—	事務局長	—	職員	72名	(うち石川県金沢観光情報センター他 12名)
		兼専務理事						

5 会議

監査	5月上旬
理事会	5月中旬
通常総会	6月中旬
専門委員会	9月
理事会	10月
理事会	3月

II 実施計画

1 事業活動収入 (H27 407,900 千円 H28 454,800 千円)

1) 事業活動収入

① 特定資産運用収入	173,000 千円
② 会費収入	13,824 千円
③ 補助金収入	29,502 千円
④ 負担金収入	156,898 千円
⑤ 受託料収入	74,007 千円
⑥ 雑収入	2,530 千円
⑦ 収益事業収入	5,039 千円

2 事業活動支出 (H27 486,616 千円 H28 459,876 千円)

1) 観光振興事業【公益事業1】 (H27 329,163 千円 H28 140,512 千円)

① 観光情報資料の作成・提供 33,948 千円

○総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」作成 (350,000 部)

○繰り返し訪れる石川の観光ガイドブック作成

観光客のニーズや嗜好に応じて石川の魅力を提供するガイドブック

・初めての観光客向け 「ちょっと石川」 (50,000 部)

・リピーター観光客向け 「もっと石川」 (50,000 部)

○ホームページ「ほっと石川旅ねっと」の運営

○いしかわ観光 旅ぱすぽーと作成 (150,000 部)

観光施設等の利用の際に割引等の特典が受けられる「旅ぱすぽーと」を作成

○観光特使を活用した口コミ情報の発信 (ファンド事業)

「ぐるなび石川県特設サイト」内に口コミ投稿機能を追加し、観光特使による観光地等の旬の口コミ情報を発信

○観光施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引」作成 (3,000 部)

○県内主要観光地の現地案内所を「i」マーク指定箇所として登録 (88 箇所)

○新聞等を活用した観光PRの実施

② 旅行会社に対する旅行商品造成へのアプローチ (ファンド事業) 5,000 千円

○石川旅行商品プロモーション会議の開催

旅行会社商品造成担当者に対する観光素材の提案、エクスカージョンの実施

○旅行商品造成に対する支援

県内を周遊する旅行商品を造成した旅行会社に対し、送客実績に応じて助成

③ 石川県観光ブランドプロデューサー (ファンド事業) 1,000 千円

観光ブランドプロデューサー松任谷由実さんによる石川県の観光ブランド向上のための取り組み

④ 観光案内所の運営 79,121 千円

○石川県金沢観光情報センターの運営

観光案内、当日宿泊予約、県内観光地のPRイベント、伝統工芸品等の展示など観光石川の情報発信拠点

○銀座アンテナショップ「いしかわ百万石物語江戸本店」の運営

観光コンシェルジュによる決め細やかな観光案内の実施

- ほっと石川なにわ館の運営
関西圏における観光情報発信拠点
- 名古屋観光物産案内所の運営
中京圏における観光情報発信拠点
- 能登の旅情報センターの運営
能登空港における観光情報発信拠点

- ⑤ お客様の声を活かすおもてなし向上事業 3,000 千円
来県されたお客様のご意見をお聞きし、良い意見・悪い意見を問わず真摯に受け止め、業界全体で共有し、おもてなし向上に迅速かつ柔軟に対応

- ⑥ 観光物産展への出展 3,210 千円
○「いしかわ百万石物語展」の開催（ファンド事業）
首都圏や北陸新幹線沿線において観光物産展を開催し観光PRを実施
○国内主要都市で開催される様々な観光物産展を活用して観光PRを実施

- ⑦ 産学官連携による観光石川の次代を担う人材の育成 2,850 千円
産学官で構成する連携会議を設置し、観光人材に関する情報の共有と人材育成に向けた施策等を検討するとともに、宿泊や交通など観光関連企業の若手経営者や中核人材等を対象とした人材育成プログラムを展開し、次代を担う観光人材を育成

- ⑧ 観光振興事業総務費 12,382 千円
○おいであそばせ運動の推進
ホスピタリティ向上講演会等の開催
○専門委員会の運営
5つの専門委員会の設置により観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し観光施策の提案や要望活動を展開
○観光土産品の推奨
観光土産品の開発や品質向上を推進
○観光動態調査費
観光振興のため、観光客の旅行動態を調査
○観光功労者、優良観光従事者の表彰
○石川「道の駅」連絡協議会の運営
「道の駅」の利用促進、交流拠点としての情報発信機能の強化
○観光事業負担金
広域観光キャンペーンなど、観光振興に取り組む関連団体に対する事業負担金
○旅館産業の育成
石川県旅館ホテル生活衛生同業組合などに対する助成
○保証資金制度の運営
石川県温泉旅館緊急経営基盤強化保証制度事業及び石川県温泉旅館経営革新支援保証制度事業に係る債権の管理など

2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】 (H27) 124,039 千円 (H28) 255,853 千円)

(1) ほっと石川キャンペーン事業

- ① 首都圏等からの誘客促進 49,000 千円
○首都圏や東北地方におけるタブロイド誌の発行

- 首都圏交通機関とタイアップした情報発信
首都圏私鉄各社（京王、小田急、京浜急行、江ノ電、京成、東武）、J R 東、東京メトロを活用し効果的な情報発信
 - ふるさと祭り東京への出展
東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2017」への出展
- ② 関西圏・中京圏交通事業者とタイアップした情報発信 16,200 千円
 関西・中京圏において、J R 及び大手鉄道事業者等と連携し、冬期をターゲットとしたプロモーションを実施
- ③ 「ひやくまんさん」を活用した P R （ファンド事業） 15,000 千円
 県内外で開催されるイベント等に出演して観光石川を P R
- ④ インターネットを活用した情報発信 14,000 千円
 大手旅行予約サイトと連携した情報発信や福利厚生事業にインターネット予約システムを活用する企業への誘客プロモーションの実施
- ⑤ M I C E 誘致 8,500 千円
 民間企業や信用金庫、老人クラブ等が行う会議・研修・報奨旅行等の誘致
- (2) ようこそ加賀百万石の旅
- ① 北陸三県共同による広域キャンペーン 13,000 千円
 ○北陸三県と J R 西日本が一体となったキャンペーンの実施
 ○北陸新幹線開業一周年を記念して J R グループとのタイアップ事業の実施
- ② 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業（ファンド事業） 80,900 千円
 地域ならではの魅力の磨き上げや誘客イベントの開催
- ③ 北陸新幹線開業一周年記念イベントの開催 30,000 千円
 （ファンド事業）
 “ロック”をテーマとした音楽イベント（コンサート、写真展等）の開催
- ④ いしかわスイーツ博の開催 20,500 千円
 スイーツ（菓子）どころ石川を発信するため、いしかわスイーツ博 2016 を開催
- ⑤ 観光石川魅力アップの取り組み 8,753 千円
 ○ウェルカムいしかわの推進
 県民総ぐるみで取り組む「おもてなし」の実践に向け、「観光おもてなし塾」や「おもてなし講座」等の開催
 ○加賀百万石ウォークの実施
 四季ごとに各地の観光地を観光ボランティアが案内するためのパンフレットを作成し、隠れた観光の魅力を発信
 ○百万石風情の旅
 金沢を巡る体験ツアーなど
 ○教育旅行の誘致推進
 三大都市圏を中心に学校、旅行会社への訪問や教育旅行下見会の実施とガイドブックの作成

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】	(H27) 2,500 千円	(H28) 35,600 千円)
① 外国人旅行者の旅行動態調査 外国人旅行者の旅行動態調査		1,500 千円
② 情報発信事業 多言語パンフレットの印刷、メールマガジンの配信など		4,100 千円
③ 海外大手インターネット旅行社を活用した個人旅行者の誘客（ファンド事業） 世界最大手の旅行予約サイトに特設ページを設け、石川の伝統、文化など質の高い魅力を発信（米、仏、豪、香港）		9,000 千円
④ 東京都と連携したM I C E の誘致（ファンド事業） 会議主催者やミーティングプランナーを招へいし、東京と石川の魅力を組み合わせた旅程等を提案		10,000 千円
⑤ メディアを活用した誘客活動（ファンド事業） 海外メディアの在京特派員や海外の旅行会社などの誘客キーマンの招へい		4,000 千円
⑥ 欧州における観光P R強化（ファンド事業） フランスにおいて観光誘客業務に携わる代理人を設置		3,800 千円
⑦ ランドオペレーターと連携した誘客活動（ファンド事業） 旅行商品造成、販売促進を図るため国内旅行社（ランドオペレーター）の招へい等		3,200 千円
4) 収益事業	(H27) 3,195 千円	(H28) 1,011 千円)
① 石川県金沢観光情報センターにおける旅行業の実施 当日宿泊予約及びバスチケット、ミールクーポンなどを販売し、お客様利便性向上を図る		1,011 千円
5) 管理費支出	(H27) 27,719 千円	(H28) 26,900 千円)
① 共通管理費		3,424 千円
② 法人会計		23,476 千円
3 「ほっと石川観光プラン推進ファンド（仮称）」造成	(H27)	— 千円
	(H28)	20,000,000 千円)

北陸新幹線開業に向けたP R活動を展開するための「新幹線開業P R推進ファンド」を廃止し、新たに「ほっと石川観光プラン」に掲げる各種の施策を財源面から推進するため、「ほっと石川観光プラン推進ファンド（仮称）」を造成する。

なお、旧ファンドの原資である120億円については、県に100億円、市町に20億円をそれぞれ返還し、改めて県から150億円、市町から50億円の計200億円を5年間無利子で借り受けて基金を造成し、その運用益を活用して様々なソフト事業を展開し、新プランの実現を推進する